おおくらだより

令和５年２月２７日

（文責）北九州市立大蔵小学校　校長　宮基　量子

【学校教育目標】
「心身ともに健康で、
知・徳・体の調和のとれた
自主的で実行力のある児童」の育成

春はすぐそこまで・・・節分祭に参加しました！

2月3日は、節分でした。季節を分けると書く通り、節分とは季節の分かれ目の前日のことです。本来は、立夏（5月）、立秋（8月）、立冬（11月）の前の日も節分と言うのですが、今では春の節分を特に重んじるようになっているようです。風習に基づいて、様々な邪鬼を追い払おうと、豆まきをしたお家も多かったのではないでしょうか。今年は、勝田神社節分祭に、本校の1・2年生と若竹学級の児童が参加しました。

祭事後、波多野宮司より「節分祭」の由来の説明を受け、学年毎に社殿にて豆まきが行われました。赤鬼と青鬼に向かって、「鬼は外、福は内」と声を上げながら豆まき。自分の心の中にある悪いところを外に出してしまうことができたでしょうか。神社境内は大変な盛り上がりでした。

昔の道具調べ『七輪で火起こし体験』

2月9日に3年生と若竹学級の児童が、子ども見守り隊と地域の方にご協力をいただいて火起こし体験を行いました。3年生の社会科では、道具のうつりかわりという学習があり、昔の道具や暮らしの様子について、8人のゲストティーチャーの方にインタビュー等も行いました。

炭になかなか火が着かなかったり、煙が目にしみたり、真っ黒に焦げることもありましたが、かきもちを焼いておいしく食べることができました。昔の道具を使う苦労や年長者の方に知恵を学ぶなど貴重な体験ができました。3年ぶりに地域の方と交流しながらの体験。大変お世話になり、ありがとうございました。

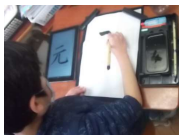
～お別れの季節に向けて～

6年生の卒業に向け、いろいろなプロジェクトが動き始めています。1月末に開催された代表委員会で取組について話し合い、5年生が中心となって「6年生を送る会」を企画・運営します。

毎日の給食時間には、みんなで歌う歌が流れ、メロディーや歌詞を覚えています。今までお世話になった6年生に感謝の気持ちを込めて、取り組んでいる在校生。3月9日が、全校児童にとって、思い出に残る会になると信じています。

2月22日（水）今年度最後の学習参観・学級懇談会を実施しました。たくさんの保護者の方にお越しいただきありがとうございました。この一年間を通じて身に付けたことや学習したこと、友達と協力する姿をご覧いただけたのではないでしょうか。どの学年の児童も頑張ったことを一生懸命に伝えており、成長の跡を見せてくれました。

～学習用端末を使って～



授業の中で、学習のねらいや活動内容に合わせて、タブレットを効果的に使い、「個別最適な学び」（一人一人に応じた学び）と「協働的な学び」（みんなで練り上げる学び）の充実に向け、取り組んでいます。

教科における調べ学習や総合的な学習の時間でのプレゼンテーションソフトや動画を使ってのまとめや発表、写真で記録するなど、今や子どもたちにとって「文房具のひとつ」となっています。今後も更なる活用を図っていきます。

3月以降の行事予定

3月 1日（水）	委員会活動
3月 2日～8日	成績処理週間
3月 2日（木）	ひまわり修了式
3月 9日（木）	6年生を送る会
3月 16日（木）	卒業式
3月 23日（木）	給食終了
3月 24日（金）	修了式
4月 7日（金）	始業式
4月 12日（水）	入学式
4月 13日（木）	給食開始（2～6年）